

# 死亡事故の発生状況

「死亡(死者)」とは、交通事故によって発生から24時間以内に亡くなった場合(人)をいう。ただし、「30日死者の事故」の項では、「死者」を「24時間死者」という。

70件

## 【死亡事故の特徴】

71人

○死者数は統計が残っている昭和23年以降, 最小

令和2年中の死者数は, 前年に比べ4人(-5.3%)減少した。

○高齢死者の割合が半数を占める

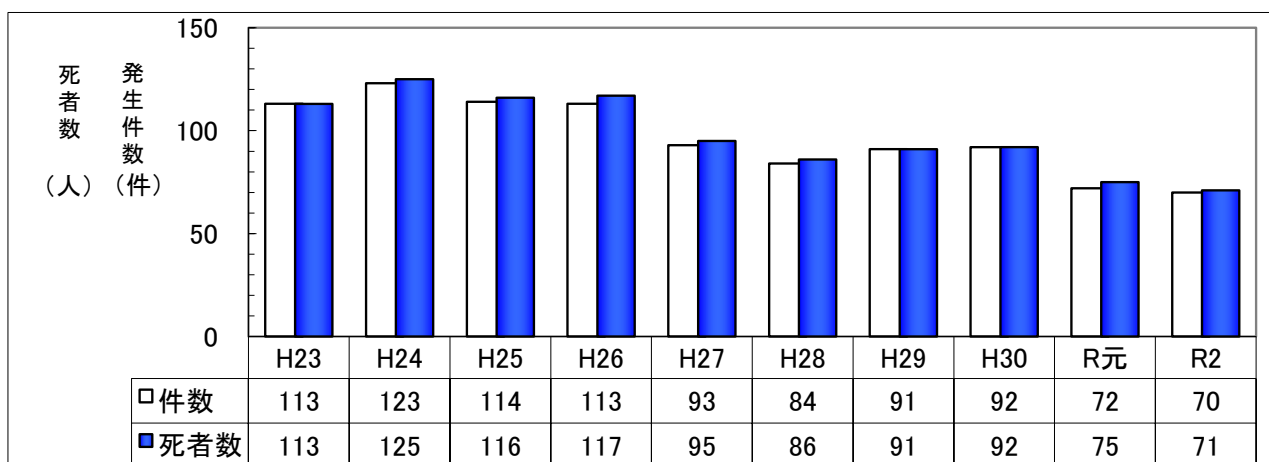
年代別死者数では, 高齢者が36人(前年比+10人)で最も多く, 全死者の50.7%を占めた。

○自転車乗用中の死者数が増加

自転車乗用中の死者数は, 10人で前年に比べ4人(+66.7%)増加した。

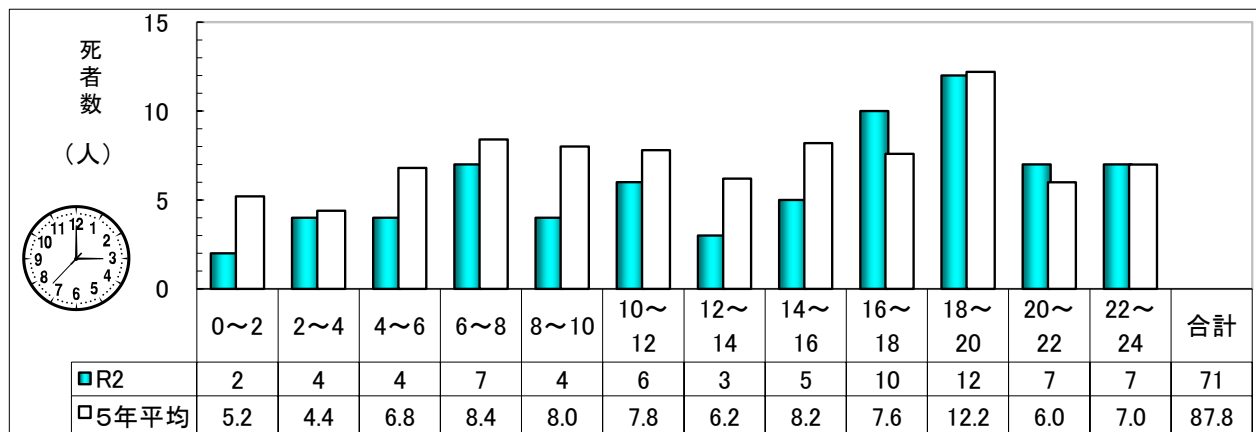


### ● 過去10年間の推移



### ● 時間帯別死者数

※「5年平均」とは, 平成27年から令和元年の死者数の平均をいう。



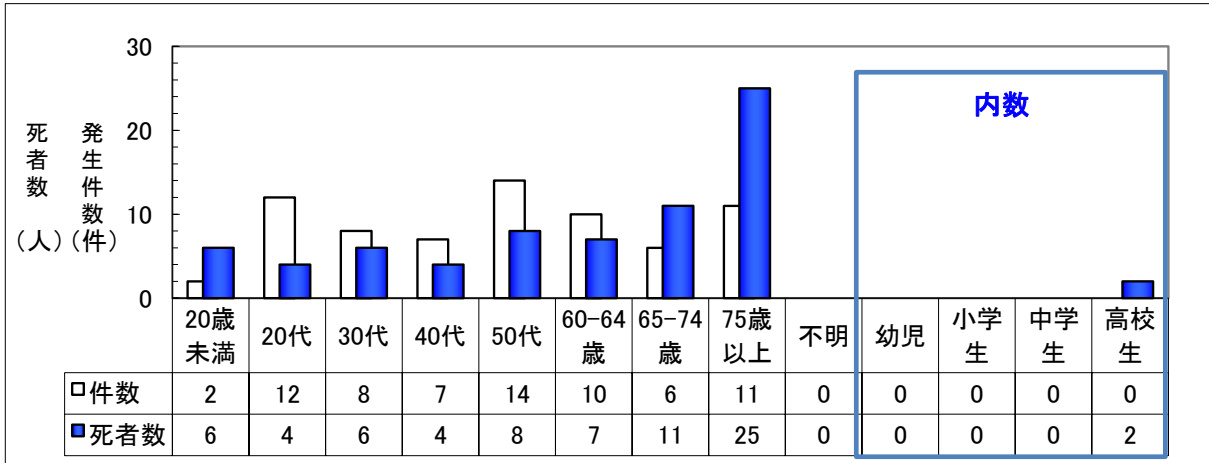
### ● 道路形状・事故類型別死者数

※「列車」とは, 列車が当事者となった踏切上の事故をいう。

事故類型	道路形状			単路	踏切	その他	合計
	交差点		計				
	信号有	信号無					
歩行者×車	4	14	18	8	0	0	26
自転車×車	4	3	7	1	0	0	8
車×車	2	3	5	10	0	0	15
車単独	0	8	8	12	0	0	20
列車	0	0	0	0	2	0	2
合計	10	28	38	31	2	0	71

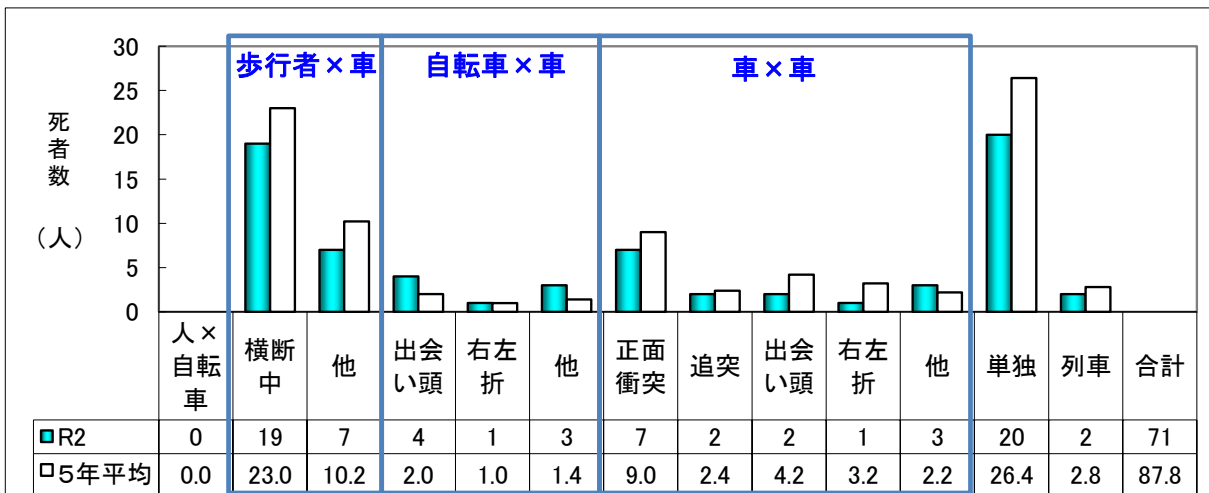
# 令和2年 死亡事故

## ● 年齢層別発生状況

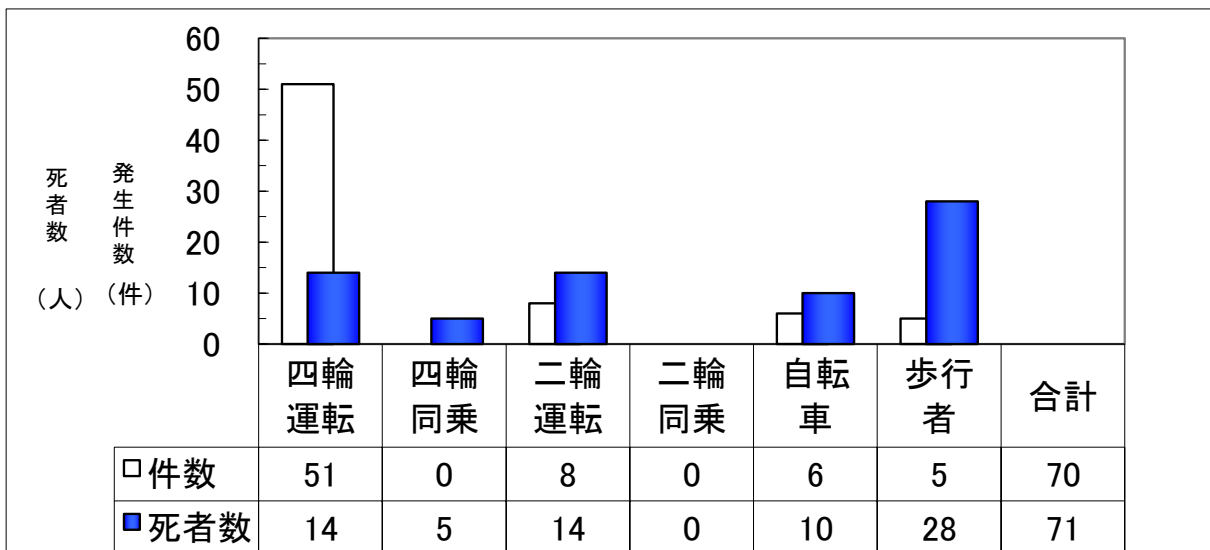


※ 件数は、事故の第1当事者の年齢層で、死者数は死亡した本人の年齢層である。

## ● 事故類型別死者数



## ● 状態別発生状況



※ 件数は、事故の第1当事者の状態別で、死者数は死亡した本人の状態である。